



マスコットキャラクター  
「とみ山くん」

教育目標 「進んで学び 豊かな心で やりぬく子」

# とみおか

令和7年12月19日  
上越市立富岡小学校  
学校だより No. 8

<https://www.tomioka.jorne.ed.jp/> E-mail: [tomioka@jorne.or.jp](mailto:tomioka@jorne.or.jp) TEL: 025-523-2843

## 2学期を振り返って 子どもの心に残ったこと

8月28日からの79日間の2学期を振り返って「一番心に残っていること」を、子どもたちに聞いてみました。学年ごとにご紹介します。

### ★1年生★

- ・やぎさんのお世話、えさやり、さんぽ、お別れ会
- ・さくらんぼ計算ができるようになったこと
- ・スマイル班活動（スマイルタイム）
- ・友達とのおにごっこ

1年生は、9月3日から12月3日まで2頭の子やぎ（ふかちゃん、ゆめちゃん）と過ごしました。3か月間毎日のかかわってきたやぎさんとの生活は、どれも貴重な体験となったようです。動物とのかかわりを通して、仲間と協力したり相手の気持ちになって考えたりすることの大切さも学びました。



やぎさんとさんぽ

### ★★2年生★★

- ・持久走記録会 ・お楽しみ会
- ・みんなで遊んだこと（おにごっこやドッジボール）
- ・文化祭（学習発表会や体験活動）
- ・サツマイモほり ・大根のたねまき

2年生は、長い距離を頑張って走ったり、友達と楽しく活動したりしたことが心に残ったようです。生活科の畑では、夏野菜の収穫を終え、秋冬野菜の栽培にも取り組んできました。心に残った理由に、「みんなで」という言葉が多くありましたが、仲間とかかわることのでられる喜びも実感していたようです。



持久走記録会

### ★★★3年生★★★

- ・総合で遊具（シーソー・滑り台・ブランコ）を完成させたこと ・遊具の名前を決めたこと
- ・遊具の看板をつくったこと
- ・総合の時間にみんなで話し合いをしたこと

3年生は、総合の「富笑ワンダーランド」に関する活動が強く心に残ったようです。苦勞しながらも、自分たちで遊具や看板をつくりました。それぞれの遊具の名前も何度も話し合っ決めてきました。みんなでアイデアを出し合いながら、一つずつ形にしていけることができたことで得た達成感は、忘れがたい思い出となったようです。



遊具の看板づくり

### ★★★★4年生★★★★

- ・PTC活動で初めて陶芸をしたこと
- ・ポッチャのゲームをしたこと
- ・クラブ活動（作品づくり、ダンスや金管演奏）
- ・文化祭（学習発表会、体験活動）
- ・教育実習生の授業や一緒に遊んだこと

4年生は、陶芸やポッチャ、そして4年生から始まったクラブ活動など、初めての体験することが多い2学期でした。そんな初めてのことを、わくわくしながら楽しく上手にできたことの喜びが大きかったようです。



ポッチャ体験

### ★★★★★5年生★★★★★

- ・文化祭での劇の発表
- ・稲刈りとだっこく
- ・持久走記録会
- ・PTCでの調理実習
- ・クッキーづくり

5年生は、食に関する活動が多かったです。総合で取り組んできた米作りでは、稲刈りや脱穀作業も行いました。またそのお米を使って親子でおにぎりやスープ作りもしました。文化祭の劇の台本や道具もみんなで協力してつくり、当日大成功したことも嬉しかったようです。



劇の発表

### ★★★★★6年生★★★★★

- ・修学旅行（富岡製糸場、日光東照宮）
- ・文化祭での劇の発表
- ・春日山への校外学習

6年生は、総合の時間で調べたり、文化祭でも発表したりした世界遺産の「富岡製糸場」「日光東照宮」に修学旅行で行ってきました。バスの車内、宿なども含め。とても楽しい1泊2日だったようです。クラスみんなで行った旅行の思い出は、いつまでも忘れられない出来事として心に残ることと思います。



日光東照宮

もう少しで2学期、そして2025年が終わろうとしています。全校97名の子どもたちを、いつも温かく見守ってくださった保護者や地域の皆様方に感謝申し上げます。ありがとうございました。3学期の教育活動も、子どもの心に残るようなワクワクするものになるよう工夫していきたいと思ひます。今後ともご協力をお願いいたします。

学校は、12月24日から1月7日まで冬休みとなります。2学期のお子さんの努力と成長をぜひ褒めていただくとともに、3学期を新たな気持ちで迎えられるようご支援をよろしくお願ひします。どうぞよいお年をお迎えください。

## 偏見や差別を許さない ～人権教育、同和教育より～

12月5日の学習参観日では、全学年で人権教育・同和教育に関する内容の授業を行い、保護者の皆様から参観していただきました。学年に応じて資料や外部講師の体験談をもとに、偏見や差別が人の心を深く傷つけてしまうことや、人間として互いを認め合う大切さを忘れてはならないことなどを学びました。相手のことを考えないで勝手に決めつけた言動や態度が、いじめや仲間はずしにつながることも再確認しました。学んだことを日々の生活に生かして行ってほしいと思います。

同日、富岡小学校区青少年育成会議主催による『人権を考える講話会』を開催しました。市教育委員会社会教育課の指導員から、「自分も相手も大切に～差別やいじめのない社会を目指して～」という演題でお話をいただきました。保護者や地域の方々、教職員約30名が参加し、身近に存在する様々な人権問題についての理解を深めました。

## いじめノックアウト宣言 ～「いじめ見逃しゼロ集会」より～

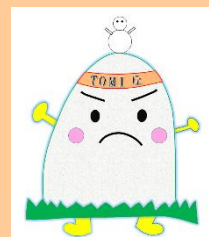
12月11日に全校で『いじめ見逃しゼロ集会』を生活環境委員会の進行で行いました。集会のねらいは、児童一人一人の「いじめをしない、させない、見逃さない」ことへの意識を高めるとともに、全校で共有することです。

集会では、各学年の代表が自分の「いじめノックアウト宣言」を発表しました。(右の写真)代表児童だけではなく、全校児童が自分の「いじめノックアウト宣言」を紙に書き、日々意識しながら生活しています。



### 【子どもが決めた自分の『いじめノックアウト宣言』】(一例)

- ・ふわふわ言葉を言う。
- ・泣いている人がいたら「だいじょうぶ？」と声をかける。
- ・友達と遊んでいる時、「すごいね」や「ありがとう」と言う。
- ・人によって、たいどをかえない。
- ・悪い言葉を使っている人がいたら「だめだよ」と教える。
- ・人の話をよく聞いて、人の気持ちを考えて行動する。
- ・相手の意見や考えを尊重する。



「いじめをしない、させない、見逃さない」ために、自分は具体的にどんなことを心がけていくか。それを自分で考え、意識しながら実行する。この日々の積み重ねが大事になってきます。意識しなくても自然とできるようになることが理想ではありますが、このように、定期的に日々の自分を意識的に見つめ直すことも必要だと考えます。

当校の目指す子どもの姿の一つが「互いのよさや違いを認め、温かいかわりができる子ども」です。富岡小の子どもたちは、「おはようございます」と気持ちのよい挨拶ができます。仲間を「がんばれ」と応援することもできます。そんな温かいかわりをこれからも大切にしていきたいと思います。

# 1月の主な行事予定



- 8日(木) 3学期始業式 \*給食なし
- 9日(金) 全校5限後下校、校内書初め会、防犯ブザーチェック
- 13日(火) 発育測定 体力づくり講座「富岡ダンス、ダンス、ダンス」
- 14日(水) 生活リズムチャレンジ週間(～1/20)、避難訓練③
- 15日(木) 校内書初め展(～1/23)、委員会活動  
健康クイズラリー(健康委員会)
- 16日(金) 全校iPad持ち帰り日、学校カウンセラー来校
- 20日(火) スマイルタイム、心のアンケート
- 21日(水) 6年PTC活動(コサージュづくり)
- 22日(木) 月曜校時(全校5限後下校)
- 23日(金) 食物アレルギー対応校内職員研修、学校カウンセラー来校
- 26日(月) 給食週間(～1/30)
- 28日(水) スキー教室(3～6年) \*妙高ルンルンスキー場
- 29日(木) 委員会活動、給食クイズラリー(放送給食委員会)
- 30日(金) 学校カウンセラー来校

富岡小学校  
ホームページ  
QRコード



学校だよりも  
カラーでご覧いただけ  
ます。

## ～お知らせとお願い～

○冬休み期間のお子さんの命にかかわること(交通事故や急な病気やけがによる入院や手術など)の緊急連絡は、以下のとおりお願いします。

- ・土日や祝日、学校閉庁日(12月27日～1月4日)は、市教委緊急電話(080-2371- )にご連絡ください。(12月27日～1月4日は学校無人化になります)
- ・平日の夜間は、学校の緊急電話(080-4633- )にご連絡ください。

※学校および市教委の緊急電話は、通話のみ使用可です。メール等は使用できません。

○冬期間は体育館屋根の落雪等により駐車場が大変狭くなります。また、校地内に車を乗り入れる際、体育館近くは特に十分ご注意ください。



題: やさいたちとつぼうをする